



かかみがはら

KAKAMIGAHARA NEWS LETTER

「広報各務原」Vol.1255 (2015年8月15日号)



August 2015

8
15

巻頭特集

今、わたしたちにできること

特集2 | のぞいてみよう！私たちの学校

特集3 | スポーツげんき祭

かかみがはらっこ | 稲羽西小学校

みんな集合 | 市民踊連盟

クローズアップ | 坂本朝彦さん

表紙テーマ 各務原の匠 / 石黒まやさん (Merci)

防災特集

今、わたしたちに できること

過去の震災から学び、被害を最小限に抑えるために

詳細 防災安全課 ☎ 058-383-1190



「板所村の埋没家屋」 岐阜県歴史民俗資料館蔵

明治24年（1891）10月28日午前6時37分、
岐阜県美濃地方を突然猛烈な地震が襲った。
地震の規模は **マグニチュード8.0**
全国規模で死者 **7273人**
全壊・焼失家屋 **14万2000戸**

各務原市を含むこの地方を襲った大地震といえば、1891年（明治24年）10月28日に起きた濃尾大震災が挙げられます。

マグニチュード8.0の内陸直下型地震

世界でも最大級の内陸直下型地震であった濃尾地震の規模は、マグニチュード8.0。阪神・淡路大震災がマグニチュード7.3、関東大震災が7.9であったことから、地震の規模の大きさが計り知れないものであったことが分かります。

市の被害家屋4373戸

岐阜県下の被害の実態としては、死者が4889人、負傷者数は1万2783人を数えました。全国規模では死者が7273人、負傷者が1万7175人。全壊・焼失家屋14万2000戸、当時の各務郡では、総戸数の実に69%である4373戸が全壊・焼失しました。



「岐阜伊奈波神社前」 岐阜県歴史民俗資料館蔵

いつ、起こるとも限らない巨大地震
多くの被害をもたらした濃尾大震災。この規模の地震が再び発生したとき、私たちはどうすればいいのでしょうか。今回は、地震などの被害を最小限に抑え、早期の復旧、復興を進めるため、「自助（個人）・共助（地域）・公助（行政）」の役割を理解し、連携して防災体制を築くことが重要であることを再確認します。

濃尾大震災から学び、当時のような被害を出さないために

個人の役割

一人一人が自分の命や生活を守る

家族で防災会議

災害は、家族が一緒のときに起きるとは限りません。どんな時でも慌てず行動できるよう、日頃から家族でよく話し合っておくことが大切です。

家族で普段から確認すること

■救急医薬品 非常持出品などをあらかじめ準備し、設置場所を確認する。

■家具の転倒防止や配置換えによって、安全なスペースを作る。

■幼児やお年寄り、病人がいる場合の役割を決める。

家族防災カードを作成しましょう

「家族防災カード」は、緊急時に必要な情報（氏名や血液型、電話番号など）を記入し、携帯することで、救済活動や安否確認などに役立ててもらうことを目的としています。

また、緊急時に家族が集まる場所や、避難所を記入する項目も設けています。カードは市のウェブサイトからダウンロードできます。

地域の役割

自分たちのまちは自分たちで守る

共助の中核となる自主防災組織

災害が発生すれば、市役所、消防、警察などの行政機関は必要な対策を実施しますが、災害発生直後や大規模災害発生時には救助救済活動が十分にいき届かないこともあります。

災害時の被害を最小限に食い止めるためには、日頃から一人一人が災害に備えることはもちろん、地域全体で防災活動に取り組んでいくこと（共助）が非常に大切です。

災害時要援護者の支えに

市では、自治会長、民生委員・児童委員の方を中心に、災害発生時の避難行動に支援を必要としている人を普段から把握し、地域で支えあう体制づくりに市では取り組んでいます。災害時要援護者一人一人に「避難支援者」が決まっていることが望ましいですが、現状はそうではありません。地域で避難支援者を選定する活動が必要で、また、普段から顔を合わせるなどの見守り活動も大切です。

行政の役割

安全・安心なまちづくり

防災対策活動

■災害情報を迅速に伝達するために「災害情報スピーカー」（同報系防災行政無線）のほか、市内小中学校などに食料や防災資機材などを備蓄する倉庫を設置し、適切な管理に努めています。

■食料や生活物資の確保のため、流通事業者と災害時応援協定を結んでいます。

■市内18の小中学校を一次避難所とし、各避難所として機能するために近くに住む職員を現地連絡所員に任命し、災害時に避難所の開設・運営にあたります。

毎年の防災訓練

今年は、6月21日・28日の2日間、17の小中学校で、自治会長や消防団の皆さんなどの協力のもと「地域防災訓練」を実施しました。また、9月には緑苑小学校区の方々を対象に、緑陽中学校で「総合防災訓練」を実施します。

安全・安心の拠点

新庁舎を建設します

市役所本庁舎は、日頃の市民サービスの拠点であると同時に、大地震や災害発生時には「災害対策本部」が設置される、公助の拠点となる庁舎です。災害対策本部は、自衛隊、警察、消防、電気・ガスなどのライフライン各社、自治会、災害時応援協定締結団体などのさまざまな防災関係機関との連携、避難所との連絡、市民の皆さんへの情報提供など、市民の皆さんの生命、生活を守るための司令塔です。大地震で本庁舎が使用不能となると、さまざまな災害対策に支障が出て、市民の皆さんの生活に大きく影響することとなります。

新庁舎建設に、あなたの「声」を

新庁舎建設事業については、広報紙、市ウェブサイト、新庁舎建設かわら版、パネル展示などを通じて、情報を積極的に発信していきます。より良い新庁舎づくりを進めていきたいと考えています。市民の皆さんのご意見をお待ちしています。

詳細 管財課 ☎ 058（383）1619（直通）



第1回新庁舎建設基本計画策定委員会の様子

市民カメラマン写真展

Kakamigahara City
Photographer
Photo Exhibition

9月2日(水) ▶ 6日(日)
10:00 ~ 16:00

※9月4日(金)は休館日
6日(日)は15:00まで

中央図書館3階市民ギャラリー (那加門前町3)

「市民カメラマン」とは
各務原市の美しい風景や魅力的なイベント、皆さんの笑顔を写真におさめているのが「市民カメラマン」。平成23年度にスタートし、現在5人のカメラマンが活動しています。市民カメラマンの皆さんが撮影した写真は、広報紙の「フォトレポート」(19ページ)のほか、市ウェブサイトに紹介しています。

写真を動画で紹介！
7月から、撮影した写真を動画にまとめた「各務原の風景」を公開中！音楽をバックに、四季折々の風景やイベントを紹介していきます。

「各務原の風景」は市ウェブサイトのほか、イオンモール各務原1階の「かかみがはらインフォメーションコーナー」などで上映中です。

今年も「写真展」を開催！
毎年恒例となっている「市民カメラマン写真展」を、今年も中央図書館3階で開催します。

この1年間に市民カメラマンの皆さんが市内で撮影した写真約15点と、市外を含め自由に撮影した作品約10点を展示。作品を通して各務原市の魅力を再発見できる写真展となっています。

さらに、期間中はこれも恒例となっている各種イベントも開催します。入場はもちろん無料。ぜひ家族やお友達と、気軽に会場へ足を運んでください。

写真プレゼント
会場に、1年間に市民カメラマンが撮影した広報写真(1版)を展示します。写真に写っているご本人に

は、その写真をプレゼント！「私撮られたかも」という方は、ぜひ会場へお越しください。

「チビッコ隊員」写真を撮ろう！

消防隊員やパイロットの制服を着て、特別な写真室で記念写真！撮影した写真は後日郵送します。君も、あこがれの隊員になりきっちゃおう。

日時 9月5日

(土) 午前10時
午後4時



共通事項

申込 当日、受付にお申し込みください

詳細 秘書広報課 ☎058(383)1111 内線2153

もつすべやってくる「スポーツの秋」。10月12日の「体育の日」、市民公園などを中心にスポーツの祭典「スポーツげんき祭」を開催します。当日は、親子からシニアまで楽しめるよう、さまざまな催しを企画しています。

軽スポーツが気軽に体験できる「スポレク広場」。ゲーム感覚でサッカーを楽しむ「FC岐阜広場」のキックターゲット。ダイエットにも効果があると評判の「ラジオ体操講座」。そして、子どもたちがいろいろなスポーツを体験できる「体験教室」と、学びの森では、初心者や親子参加大歓迎の「グラウンド・ゴルフ大会」も開催します。ぜひ、お誘い合わせのうえでご参加ください。



(写真右上) 気軽に楽しめるのが軽スポーツの魅力(左上) 白熱するグラウンド・ゴルフ大会(下) ピアノの生演奏で楽しむラジオ体操

当日自由に参加できます！

事前申込が不要なイベントです。当日は、フードコーナーも登場！

場所 市民公園(那加門前町3)

■スポレク広場

「スポーツガラクッキー」や「パラシュート」など、たくさん種類の軽スポーツを楽しめます。全種目を体験した方にはプレゼントも！

時間 午前9時30分～午後3時

■FC岐阜広場

キックターゲット、キックピッチで思いっきり遊ぼう！当日は、FC岐阜の選手も来場します。

時間 午後0時30分～3時

事前予約が必要なイベント

■グラウンド・ゴルフ大会

時間 午前8時30分～午後2時(受付は午前8時)

場所 学びの森(那加雲雀町)

対象 ▽個人の部 ▽市内在住・在勤の方 ▽家族の部 ▽1チーム(4人)に2人以上の家族・親族が所属

定員 ▽個人の部 ▽300人(申込順) ▽家族の部 ▽20組80人(申込順)

備考 成績に応じて表彰あり

■ラジオ体操講座

公認講師の分かりやすい説明と、生演奏で体操を学んでみませんか。

時間 午前9時30分～11時

場所 市民公園

■体験教室

時間 ▽1部 ▽午前9時15分～10時45分 ▽2部 ▽午前11時15分～午後0時45分 ▽3部 ▽午後1時30分～3時

場所 左表のとおり

対象 小学生(初心者)

備考 サッカーは1部、軟式野球は2部、バレー・ソフトバレーボールは3部のみ

■共通事項

申込 市役所総合案内、市民サービスセンター、総合体育館、スポーツ課にある申込書を、9月18日(必着)までにスポーツ課(ファクス可)

競技	場所
ホッケー	市民公園
ハンドボール	那加中学校
柔道	
ソフトテニス	
軟式野球	
バドミントン	
剣道	桜丘中学校
陸上	
ソフトボール	
バスケットボール	那加第二小学校
バレー・ソフトバレーボール	
サッカー	
卓球	養護学校
ラグビー	

スポーツげんき祭

10月12日(月・祝)

詳細 スポーツ課 ☎058-383-1231 FAX 058-389-0218



撮影：富田博道さん

撮影：船戸紅波さん

撮影：尾崎傑さん

撮影：岡本直子さん

撮影：松田匠市さん

 花と緑コンクール
作品・審査員募集

第15回花と緑コンクールを開催します。多数の応募をお待ちしています。

【花と緑コンクール作品募集】

部門 ①公共花壇(大)＝面積20㎡以上の公共の花壇などを花かざりしている団体**②公共花壇(小)**＝面積20㎡未満の公共の花壇などを花かざりしている団体

③ガーデニング・緑化(個人)＝庭などに花や樹木を植え道路などから見える花かざりや緑化に取り組んでいる個人

④ガーデニング・緑化(企業)＝お店や事業所に花や樹木を植え、花かざりや緑化に取り組んでいる事業者

⑤緑のカーテン＝緑のカーテンに取り組む個人と事業者(屋上・壁面緑化も含む)

審査▷1次＝作品の資料を市役所本庁1階ロビーに掲示し、市民と審査員による投票を実施

▷2次＝審査員による審査

申込 8月17日～9月30日に河川公園課、市民サービスセンター、市ウェブサイトにある応募用紙に写真を貼り上記窓口へ

【審査員募集】

日程▷1次審査＝10月中旬▷2次審査＝10月下旬▷表彰式＝11月中旬

対象 上記の全会議に出席できる市内在住の20歳以上の方

定員 若干名(選考)

備考▷資格不要▷報酬なし

申込と詳細 9月18日(消印有効)までに「住所、氏名、年齢、電話番号」を▷ファクス＝058-383-6365▷はがき＝〒504-8555 那加桜町1-69、市役所河川公園課 ☎ 058-383-1533

 市展賞受賞作品展

昨年度開催の、市展賞作品5点を含めた受賞者の作品を展示します。

期間 8月29日～9月13日 10:00～17:00(8月31日、9月4日・7日を除く)

場所 中央図書館3階展示室A(那加門前町3)

備考 会期中、会場で第47回市美術展の受付も行います

詳細 ブランド創造課 ☎ 058-383-1042

 市民プール
屋外プールイベント**【夏の思い出日記】**

夏休みの楽しい思い出を画用

紙1枚の絵にしよう!作品は9月中旬～10月

上旬に温水プール1階ホールに展示します。

対象 小学生以下

定員 100人(申込順)

備考 絵は展示後返却します

申込 8月15日～31日に温水プール受付で指定用紙を配布(1人1枚)

【マ스つかみ大会】

日時 9月6日(日) 15:30～

場所 屋外幼児プール

対象 屋外プール入場の小学生以下の方(保護者の付き添い不可)

定員 250人(申込順)

費用 屋外プール入場料(大人800円、60歳以上・高校生500円、小中学生300円)のみ

申込 当日15:00～参加整理袋を配布(1人1枚)

備考▷保護者は参加不可▷採れたマスは1人1匹まで持ち帰り(氷は用意してあります)

詳細 市民プール(鵜沼小伊木町4) ☎ 058-370-6506

 「明日の各務原市へ」
アンコール展

8月16日まで開催中の「戦後70年 明日の各務原市へ」のアンコール企画展を開催します。

日時 8月18日～30日 9:30～17:00

場所 産業文化センター1階21プラザ(那加桜町2)

詳細 歴史民俗資料館 ☎ 058-379-5055

 市文化協会「白A
LIVE in 村国座」

世界各国で10万人以上を熱狂させた新感覚のプロジェクションマッピングショーをお楽しみください。

日時 10月17日(土) 16:00～(15:30開場)

場所 村国座(各務おがせ町3)

費用 1000円

チケット販売 8月18日～ブランド創造課、市民会館、チケットぴあ(Pコード446-111)

備考 未就学児は入場不可

詳細 ブランド創造課内文化協会事務局 ☎ 058-383-1042

 今年は3000食!
各務原カレー祭

日時 9月12日(土) 11:00～20:00

場所 市民公園(那加門前町3)、学びの森(那加雲雀町)

内容 カレーライス3000食の無料配布、花火(19:30～20:00)、ステージイベント、縁日コーナーなど

詳細 各務原商工会議所青年部 ☎ 058-382-7101

 ヤギがくるよ!!
にこにこミーティング

「生命の森」で、ヤギとふれあいながら、草引きや水やりをします。ぜひ、ご参加ください。

日時 9月6日(日) 8:00～10:00

場所 生命の森(鵜沼朝日町1)

対象 植樹祭に参加した家族、市民ボランティア

備考▷草引きのできる服装で参加▷(株)三栄水栓製作所駐車場を利用してください

詳細 子育て支援課 ☎ 058-383-1555

 バラの育成講習と
配布会

バラ生産農家の方を招いて講習会などを行います。

【バラの育成講習会】

日時 9月10日(木) 10:00～12:00

持参品 剪定ばさみ

備考 切りバラをお持ち帰りいただけます

【切りバラの配布会】

日時 9月10日(木) 13:00～15:00

【共通事項】

場所 各務原浄化センター(前渡西町)

定員 各25人(申込順)

申込と詳細 8月17日～21日に県浄水事業公社 ☎ 058-386-8330

 協働
フェスティバル

まちづくりに関わるNPO法人や市民活動団体のイベントです。気軽に参加してください。

日時 8月23日(日) 10:00～15:00

場所 あすかホール(那加桜町2)

詳細 各務原NPO法人連絡協議会・大里 ☎ 080-3064-0353

 各務原市
歴史セミナー

市の自然・考古・民俗など、各学会の専門家が講演します。

日程 9月6日・20日、10月4日・18日、11月7日・12月6日・20日、平成28年1月17日いずれも日曜日(11月7日のみ土曜日) 10:00～11:30

場所 中央図書館4階多目的ホール(那加門前町3)

定員 150人(申込順)

講師 所史隆、羽賀祥二、久保禎子、辻公子、中井正幸、大熊茂弘、松田之利・寺岡希華、近藤正枝

費用 4000円

申込と詳細 8月19日 9:00～電話または直接、歴史民俗資料館 ☎ 058-379-5055 か埋蔵文化財調査センター ☎ 058-383-1123

 障がい者ふれあい
福祉フェア

期間 9月11日～13日

場所 マーサ21 マーサスクエア(岐阜市正木中1)

内容 県内居住の障がい者の制作品の展示・即売、福祉機器の展示、相談コーナーの開設など

備考 障がい者(児)の制作した作品の出品を希望される方は、8月28日までに市社会福祉課 ☎ 058-383-1126 へ申込

詳細 県身体障害者福祉協会 ☎ 058-273-1111

 測量調査に
ご協力ください

統合型GIS(地理情報を総合的に管理するシステム)整備事業に伴う現地測量を市内各所で行っています。

期間 平成28年3月31日まで

備考 委託業者は、市発行の身分証明書を常時携帯しています

詳細 情報推進課 ☎ 058-383-9928

 広報裏表紙の
「元気ッズ」募集!

対象▷市内在住で掲載時に小学校就学前のお子さん▷過去に掲載された方はご遠慮ください

掲載予定 広報紙11月1日～平成28年4月15日号

定員 24組(抽選)

備考 当選者にのみ連絡

申込と詳細 9月11日(必着)

までに「郵便番号、住所、日中連絡がとれる電話番号、子どもの氏名・誕生日、保護者氏名」を明記し▷メール＝koho1@city.kakamigahara.gifu.jp(件名は「元気ッズ応募」)、または▷はがき＝〒504-8555 那加桜町1-69、市役所秘書広報課 ☎ 058-383-1111 内線2152

 屋外プール
忘れ物にご注意を

屋外プールでは、パラソル・浮輪・水着などの忘れ物がたくさんあります。忘れ物は日付順で整理していますので、心当たりの方は、忘れ物をした日を窓口でお伝えください。

備考 忘れ物保管期限は、お忘れになった日から3カ月間です

詳細 市民プール ☎ 058-370-6506

 市民プール
清掃休業します

利用者の皆さんに気持ちよく安全に泳いでいただくため、温水プールの定期清掃を行います。トレーニングルームも使用できません。

休業中はご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。

期間 9月7日～12日

詳細 市民プール ☎ 058-370-6506

 個人情報保護・
情報公開制度

平成 26 年度の運用状況がまとまりました。

【個人情報保護制度】

この制度では、市が個人情報を取り扱うときの基本ルールを定めるとともに、市民の皆さんの権利として、自分に関する個人情報の開示、訂正、削除などの請求権を保障しています。

個人情報開示等請求状況

請求内容と件数 ▷開示＝12 件▷訂正、削除、利用停止＝各 0 件

請求に対する決定状況

区分と件数 ▷開示＝5 件▷部分開示＝6 件▷不存在＝1 件

不服申立ての状況

申立て件数 0 件

【情報公開制度】

この制度により、市民の皆さんの請求に応じて、市が保有している情報を公開しています。➤

公文書公開の請求状況

実施機関と件数 ▷市長＝46 件▷教育委員会＝3 件▷議会＝10 件▷選挙管理委員会＝2 件▷監査委員＝5 件

請求に対する決定状況

区分と件数 ▷公開＝32 件▷部分公開＝26 件▷非公開＝1 件▷文書不存在＝7 件

不服申立ての状況

申立て件数 1 件のうち▷全部認容、一部認容、棄却＝各 0 件▷取り下げ＝1 件

詳細 総務課 ☎ 058-383-1111 内線 2201

 ネコ侵入防止装置
(試験用) 貸し出し

ネコの嫌がる音を出し追い払う装置を 14 日間貸し出します。

対象 居住環境で、ネコの糞尿などの被害を受けている市内在住の方（1 回のみ）

申込と詳細 電話予約後、環境政策課 ☎ 058-383-4231

 障がい者就労体験・
就労相談

日時 9 月 4 日(金) 13:30 ～ 14:30

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

対象 65 歳未満の障がい者(身体・知的・精神)の方、または家族

内容 ▷主に布をたたむ軽作業体験▷就労個別相談(希望者)

申込と詳細 地域活動支援センター・ザールせいすい ☎ 058-235-6080

 8 月 30 日～9 月 5 日
全国建築物防災週間

建築物に関する防災知識の普及や、防災関係法令・制度の周知徹底を図るために制定された「建築物防災週間」。これに合わせ、市内でも建築パトロールを実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。

詳細 建築指導課 ☎ 058-383-1482

 重度・母子・父子
受給者証の更新

現在お使いの「重度・母子・父子医療受給者証」の有効期限は 9 月 30 日です。該当する方に、8 月下旬に申請書を送付しますので、更新手続き(同封の返信用封筒で返送)してください。

申請(返送)された方に対し、10 月以降使用可能な受給者証を郵送します。

備考 ▷所得制限で該当しない場合は別途通知します▷記入・押印もれ、保険証のコピー添付のない場合は受付できません▷児童扶養手当を受給中の方で現況届未提出の場合は更新できません▷直接、市役所、市民サービスセンターへ持参でも受け付けますが、窓口が混み合いますので、なるべく同封の返信用封筒を利用してください

申請と詳細 9 月 2 日(必着)までに必要事項を記入、押印のうえ保険証のコピーを同封し、〒504-8555 那加桜町 1-69、医療保険課 ☎ 058-383-1128

 無料講習「玉掛け・
クレーン」

日時 10 月 5 日～9 日(全 5 日)
場所 那加クレーンセンター(那加新加納町)

対象 55 歳以上の就職意欲のある県内在住の方

定員 15 人(抽選)

備考 ▷パンフレット(申込書)は高齢福祉課、商工振興課、福祉センター、東亜町会館にあります

申込 申込書を郵送で、〒500-8145 岐阜市雲井町 3-12、または ☎ 058-248-9730(公社)県シルバー人材センター連合会
詳細 県シルバー人材センター連合会 ☎ 058-249-0228

 テクノプラザ
CAD 研修

【CATIA V5 基礎・サーフェス(夜間 10 日コース)】

期間 8 月 24 日～9 月 4 日(土日を除く)

費用 4 万 8960 円

【AutoCAD LT 応用】

期間 8 月 24 日～25 日(2 日間)

費用 1 万 4400 円

【CAD 設計技術者が学ぶ機械製図基礎】

期間 9 月 10 日～11 日(2 日間)

費用 1 万 6200 円

【共通事項】

場所 VR テクノセンター(テクノプラザ 1)

備考 市内の方の費用(市・県減免適用後。大企業は除く)

詳細 VR テクノセンター ☎ 058-379-6370

 甲種防火管理
新規講習

日時 10 月 7 日(水)、8 日(木)いずれも 9:00 ～ 17:00

場所 中央ライフデザインセンター(蘇原中央町 2)

定員 80 人(申込順)

費用 4000 円(テキスト代、当日支払)

備考 申込書は市ウェブサイトからダウンロードできます

申込と詳細 9 月 3 日～9 月 30 日に受講申込書と写真(縦 3.5 cm×横 3 cm、6 カ月以内に撮影した上半身)1 枚を添え、消防本部予防課 ☎ 058-382-3137

 精神科医による
こころの健康相談

日時 9 月 10 日(木) 13:30 ～ 14:30

場所 総合福祉会館(那加桜町 2)

備考 予約が必要です

申込と詳細 岐阜保健所健康増進課 ☎ 058-380-3004

 生ごみの減量に
取り組みましょう

生ごみの水切りは、ごみの減量に効果的です。

【生ごみの水切り効果】

▷重量が軽くなり、ごみ出しが楽になる▷嫌なにおいが減り、ごみステーションが清潔になる

【水切りのポイント】

▷野菜の葉など不要な部分は、洗う前に切り落とす▷水切りネットの生ごみはひと絞りする

詳細 環境政策課 ☎ 058-383-4230

 リサイクル
不用品交換銀行

再利用できる物の情報を登録し、無償で希望者に提供します。

【使ってください】

▷オイルヒーター▷テニスラケット▷バドミントンラケット▷座敷机▷婦人用自転車▷鳥かご▷熱帯魚用水槽▷アップライトピアノ

【さがしています】

▷二段ベッド▷ベビーカー▷ベビーバス▷ジュニアシート▷乳児用体重計▷物干竿▷扇風機▷固定電話▷幼児用玩具

備考 ▷7 月 30 現在の状況▷有効期間は 3 カ月

申込と詳細 電話で環境政策課 ☎ 058-383-4230

 発達障がい講演会

日時 9 月 5 日(土) 14:00 ～ 16:30

場所 関特別支援学校体育館(関市桐ヶ丘 1-2)

内容 「発達障がいをめぐる困惑～二次障害の予防」児玉佳也・のぞみの丘ホスピタル医院長

申込と詳細 中濃圏域発達障がい支援センター(ひまわりの丘第一学園内) ☎ 0575-23-2555

平成 28 年度採用 市職員(消防職・保育士)を募集します !!

申込用紙の交付

窓口 人事課(市役所 3 階)、市民サービスセンター

郵送 封筒の表に「採用試験申込書請求」と朱書し、82 円分の切手を貼り返信先を明記した返信用定形封筒(長形 3 号)、希望の試験区分と連絡先を明記したものを同封し、人事課へインターネット 市ウェブサイトから受験申込書と受験票をダウンロードし A 4 の白紙に印刷

申込方法

所定の申込書と受験票に必要な事項を記入し、写真を貼り付け、窓口持参か郵送で提出

窓口 受付期間内に人事課へ直接提出

郵送 封筒の表に「受験申込」と朱書し、一般書留または簡易書留で送付。その際に、82 円分の切手を貼り、返信先を明記した返信用定形封筒(長形 3 号)を同封

申込と詳細 〒504-8555 那加桜町 1-69、各務原市役所人事課 ☎ 058-383-1111 内線 2236

試験日 1 次試験 9 月 20 日(日)

試験区分 下表のとおり

受付期間 8 月 14 日～27 日 8:30 ～ 17:15

郵送の場合は 8 月 26 日(水) 必着
(土・日は開庁日のため受付不可)

試験区分	採用予定人員	受験資格
消防職 (大学卒程度)	7 人程度	昭和 61 年 4 月 2 日～平成 6 年 4 月 1 日生まれの方
消防職 (高校卒程度)	3 人程度	平成 6 年 4 月 2 日～平成 10 年 4 月 1 日生まれの方
保育士 (短大卒程度)	3 人程度	昭和 55 年 4 月 2 日～平成 8 年 4 月 1 日生まれの方で、保育士資格を有する方、または平成 28 年 3 月までに資格を取得する見込みの方

※消防職は身体基準などの条件があります。必ず要綱で詳細を確認してください。

 市内指定医療機関で
実施中「予防接種」

予防接種を受けましょう。
【Hib 感染症】【小児の肺炎球菌
感染症】

対象 生後2カ月～4歳11カ月
【結核(BCG)】

対象 生後11カ月まで。標準
接種年齢は生後5～7カ月

【ジフテリア・百日せき・ポリオ
(不活化) および 破傷風 (DPT-
IPV/ 四種混合)】

対象 生後3カ月～7歳5カ月
【ポリオ (不活化)】

対象 生後3カ月～7歳5カ月
(生ワクチンを2回接種されて
いる方は不要)

【麻しん・風しん】

対象 ▷第1期＝1歳～1歳
11カ月▷第2期＝小学校就学
前の1年間 (年長児)

【日本脳炎】

対象 3歳～7歳5カ月

【ジフテリア・破傷風 (DT) 2期】

対象 小学6年生。ただし、小
学6年生時未接種者 (12歳) の
方で接種希望の方は健康管理課
へ相談してください

【ヒトパピローマウイルス感染症】

対象 中学1年生 (13歳相当)～
高校1年生 (16歳相当)の女子

備考 平成25年6月14日より
積極的勧奨の差し控えのため、
現在、対象者の方に予防票
兼接種券を郵送していません。
接種希望の方は健康管理課へ
連絡してください

【共通事項】

▷市内指定医療機関で予約して
ください▷定期の予防接種には
原則保護者の同伴が必要です。
やむをえず親族などが同伴する
場合は、同伴者の同意をもって
保護者の同意とする旨の委任状
の提出が必要

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-
1115

 特例対象者の
日本脳炎予防接種

平成7～18年度に生まれた
方は、日本脳炎の予防接種が不
十分になっている場合があります。
母子健康手帳を確認し、不足
分の接種を受けてください。市
内指定医療機関で実施中です。

対象 ▷1期＝特例対象者 (平成
7年生まれの19歳～平成19年
4月1日生まれ)▷2期＝9歳
以上の特例対象者

備考 ▷積極的勧奨を差し控え
たことで接種できなかった上記
の特例対象者は、1期不足分 (1
～3回)が接種可能。1期完了後、
9歳以上の方は2期接種も可能。
接種希望の方は、指定医療機関
に予約し、予防票兼接種券と母
子健康手帳を持参し接種▷予防
票兼接種券のない方は、母子健
康手帳を持参し健康管理課へ
(13歳以上の方の予防票兼接種
券、2期予防票兼接種券は指定
医療機関にあります)▷定期の
予防接種には原則保護者の同伴
が必要。やむをえず親族などが
同伴する場合は、同伴者の同意
をもって保護者の同意とする旨
の委任状の提出が必要。ただし、
日本脳炎の13歳以上の方の接種
は同伴しない場合も接種可能
詳細 健康管理課 ☎ 058-383-
1115

 9月の
成人健康相談

期日 9月15日 (火)

受付時間 9:30～10:30

場所 鶴沼福祉センター (鶴沼
羽場町1)

内容 生活習慣病予防などの健
康相談、血圧測定、尿検査など

持参品 健康手帳

備考 予約が必要です

申込と詳細 健康管理課 ☎ 05
8-383-1115

 はちまるにいまる
「8020 達成者」
表彰対象者募集

(公財) 8020 推進財団理事長表
彰推薦に向け、80歳で自分の歯
が20本以上ある方を募集します。

対象 昭和10年生まれで20
本以上自分の歯のある方

審査と推薦 市内歯科医療機関
(県歯科医師会会員)で9月15
日までに検診を受け、推薦を受
けてください。一部該当しない
歯科医院がありますので、受診
前に必ず電話などで確認してく
ださい。検診費用は無料です。

持参品 後期高齢者医療被保険
者証、健康手帳など

表彰 ▷特に優良な8020達成
者の方は、11月1日(日)に県
歯科医師会主催の県民フォーラ
ムで表彰式が行われる予定です
▷8020達成者として推薦され
た方(全員)には、市口腔保健協
議会にて平成28年1月ごろに
表彰式を予定しています

詳細 健康管理課内市口腔保健
協議会 ☎ 058-383-1115

 食べるたのしみ
健口教室

食べる・話す・呼吸するなど
を行う器官である「口」の健康
について考えてみましょう。

日時 10月1日～11月12日の
木曜日 13:30～15:30 (全7回)

場所 総合福祉会館 (那加桜町2)

対象 市内在住の65歳以上の方
で、継続して参加できる方

定員 16人 (選考)

申込と詳細 8月17日～28日
に介護保険課 ☎ 058-383-2124

交通事故発生状況

		前年比
人身事故	336件	－74件
死者	2人	＋1人
負傷者	456人	－83人
物損事故	2978件	＋143件

平成27年7月30日現在

 のびのび測定

期日 9月10日 (木)

受付時間 9:30～10:30

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

対象 乳幼児

内容 身体計

測、育児相談

持参品 母子健康手帳

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-
1115

 ことばの相談

ことばや行動に心配のある幼
児の相談を行います。

日時 ▷9月4日(金)＝那加・
稲羽・川島・蘇原地区在住の方
▷9月11日(金)＝鶴沼地区在
住の方 いずれも9:30～11:00

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

備考 ▷事前予約が必要▷駐車
補助あり

申込と詳細 健康管理課 ☎ 05
8-383-1116

 休日や夜間などの
急病のときは

受診の際は、保険証、後期高齢者医療被保険者証、福祉医療費受給者証、健康手帳などを持参してください。

医療機関	医療機関	詳細
休日に 急病のとき	9月の休日急病診療所 ☎ 058-383-9151(時間内)	那加桜町2、総合福祉会館内／ 6日(日)・13日(日)・20日(日)・21日(祝)・22日(祝)・23日(祝)・ 27日(日)いずれも9:00～11:30、13:00～15:30／内科・小児科
	9月の歯科救急当番	9月6日(日)／杉本歯科 ☎ 058-382-2827／那加前洞新町3 9月13日(日)／川島歯科医院 ☎ 0586-89-3090／川島河田町 9月20日(日)／横山歯科医院 ☎ 058-382-0366／成清町3 9月21日(祝)／たなはし歯科医院 ☎ 058-382-9790／那加日新町8 9月22日(祝)／恒川歯科医院 ☎ 058-384-6785／鶴沼古市場町4 9月23日(祝)／どうけ歯科 ☎ 058-389-6288／那加浜見町2 9月27日(日)／永井歯科医院 ☎ 058-370-0575／鶴沼各務原町3 いずれも9:00～15:00 (開設日の診療時間中のみ)
夜間 お子さんが 急病のとき	小児夜間急病センター ☎ 058-251-1101	岐阜市鹿島町7-1 (岐阜市民病院内)／月～土曜日 (祝日を除く) 19:30～23:00 (受付は22:30まで)／小児科 (対象は15歳以下)
	岐阜市休日急病センター ☎ 058-253-7277(時間内)	岐阜市鹿島町7-1 (岐阜市民病院内)／日曜日・休日・年末年始 19:00～23:00 (受付は22:30まで)／内科・小児科
	小児急病センター ☎ 058-246-1111	岐阜市野一色4-6-1 (岐阜県総合医療センター救急外来) 小児科 (対象は15歳以下)
電話で案内	救急医療情報センター ☎ 058-382-3799	年中無休24時間対応。症状に応じて医療機関を電話で案内します。 情報提供後、マイカーなどで受診してください。

 マタニティー広場

【マタニティー広場1】

期日 9月30日 (水)

対象 分娩予定日が平成28年
1月1日～2月28日の妊婦

内容 ▷参加者同士の交流▷妊
娠中の体の変化▷妊娠中の栄
養▷歯の健康

【マタニティー広場3】

期日 9月18日 (金)

対象 分娩予定日が11月1日～
12月31日の妊婦

内容 ▷赤ちゃんの
お世話体験▷先輩親
子との交流▷子ども
館の紹介

【共通事項】

時間 9:30～11:30

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

持参品 母子健康手帳、母子健
康手帳別冊「あすか」、筆記用具、
電卓(マタニティー広場1のみ)

備考 ▷動きやすい服装で参加
▷駐車補助あり▷夫の参加も可

申込と詳細 健康管理課 ☎ 05
8-383-1116

 2歳児歯科教室

期日 9月17日 (木)

受付時間 9:20～10:00

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

対象 平成25年9月の出生児

内容 ブラッシング指導、幼児
期の食事・栄養・育児などの相談

持参品 子どもの歯ブラシ、コッ
プ、タオル、母子健康手帳、歯
の健康手帳、2歳児歯科教室問

診票(記入してお持ちください)

備考 駐車補助あり

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-
1115

健診などに駐車料を補助

健診時などに総合福祉会館
周辺の市の有料駐車場を利用
し、3時間を超えた方に駐車
補助券をお渡しします。

対象となる健診など 広報紙
の記事の備考欄に記載

申込と詳細 母子健康手帳と
駐車場入口で受け取った駐
車券を持参し、健康管理課 ☎
058-383-1116

中央図書館

☎ 058-383-1122

BOOK
あなたのまちへ図書館がやってくる
9月の移動図書館さつき号

期日	場所・時間（滞在時間は30分・※は40分）
1日 (火)	真墨田神社（9:40～）、貞照寺（10:30～）、加佐美神社（13:40～）、おがせ公園（14:30～）
2日 (水)	つつじが丘ふれあいセンター①（9:40～）、鵜沼台中央公園（10:30～）、尾崎市民サービスセンター前（13:40～）、桐野町ふれあいセンター※（14:20～）
3日 (木)	清住町公民館（9:40～）、月丘団地西側（10:30～）、JA西市場跡地（13:40～）、尾崎公園※（14:20～）
8日 (火)	鵜沼東福祉センター（9:40～）、新鵜沼台コミュニティセンター①※（10:20～）、稲羽東福祉センター（13:40～）、東ライフデザインセンター①※（14:20～）
9日 (水)	川島笠田町公民館（9:40～）、川島市民サービスセンター西駐車場※（10:20～）、大佐野町公民館（13:40～）、三井山官舎①※（14:20～）
10日 (木)	東山ニュータウンふれあい集会所（9:40～）、三ツ池町3丁目（ヴァンデュール各務原前）（10:30～）、成清町公民館（13:40～）、稲羽西福祉センター※（14:20～）
11日 (金)	稲羽地区体育館（9:30～）、琴が丘ふれあい会館※（10:20～）、丸子町ふれあいセンター（13:40～）、鵜沼福祉センター（14:30～）
15日 (火)	弓道場（9:30～）、松が丘松田公園※（10:20～）、つつじが丘ふれあいセンター②※（13:40～）、中山道鵜沼宿駐車場（14:30～）
16日 (水)	那加地区体育館（9:30～）、出前図書館（企業やサークル、各種団体からの依頼を募集しています）、柿沢ふれあいセンター（14:30～）
17日 (木)	山の前公民館（9:30～）、東ライフデザインセンター②※（10:20～）、各務原区コミュニティセンター（13:30～）、新鵜沼台コミュニティセンター②※（14:20～）
18日 (金)	三井山官舎②※（9:40～）、稲羽ふれあいセンター（10:30～）、そはらふれあいセンターそらーら（13:40～）、各務福祉センター（14:30～）
30日 (水)	大伊木町ふれあいセンター（9:40～）、鵜沼南町会館（10:30～）、大野町公民館（13:30～）、慈光園※（14:20～）

ART

皆さんの力作を展示しています
中央図書館3階市民ギャラリー

■折り紙、バルーンアート、わた絵、パステル絵
期間 8月28日～30日 9:00～17:00（ただし、28日は12:00～、30日は16:00まで）
詳細 山田折り紙教室・山田 ☎ 058-383-9430

BOOK
旬の本、話題の本をご紹介！
図書館展示コーナー

■中央図書館 ▷「いつも元気おじいちゃん☆おばあちゃん」＝8月18日～9月23日▷「震災・防災図書展」＝8月18日～9月3日▷「健康の本展」＝9月1日～10月1日
■川島ほんの家 ▷「なつやすみの参考書」＝9月3日まで▷「アクティブ・シニア」＝9月5日～10月1日
■中央ライフデザインセンター図書室 「老いても楽し」＝9月5日～10月1日
■もりの本やさん 「夏のえほん」、「自由研究・工作の本」、「話のネタに読んでおきたい文学賞受賞作」、「戦争の本」＝9月3日まで

〒504-0911 那加門前町3-1-3
⑧8/17・24・31・9/4・7・14・24・25・28・29

中央ライフデザインセンター

☎ 058-389-1820

CULTURE
親子でチャレンジ！講座
敬老の日のプレゼント「入浴剤」作り

天然アロマを使った入浴剤を作って、かわいくラッピングします。

日時 9月12日（土）10:00～12:00

対象 年少～小学6年生までの子どもとその保護者

定員 12組（2人または3人で1組、抽選）

費用 受講料大人1人300円、材料代1セット700円

申込 9月1日（必着）までに、「講座名、住所、参加者全員の氏名、子どもの学年または年齢、電話番号、作りたいセット数」を明記し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または、往復はがきで中央ライフデザインセンター（窓口申込の場合、はがき1枚持参）

CULTURE
ゼロから知りたいスマートフォン
「ゼロスマカフェ」

スマートフォンの基本的な使い方について、高校生ボランティアが皆さんの質問にお答えします。

日時 9月19日（土）10:00～12:00

申込 9月15日までに、電話などで「氏名、電話番号、スマートフォンの種類、主に質問したいこと」を中央ライフデザインセンター

〒504-0813 蘇原中央町2-1-8
⑧月曜日、祝日

西ライフデザインセンター

☎ 058-383-1121

CULTURE
市民セミナー公開講座
「健康長寿を目指して」

どなたでも参加できるオープンセミナーです。参加も無料ですので、ふるってご参加ください。

日時 9月12日（土）9:30～11:00

場所 中部学院大学各務原キャンパス大講義室（那加甥田町）

定員 150人（申込順）

講師 葛谷昌之・中部学院大学副学長

申込 9月9日までに電話または直接、西ライフデザインセンター

〒504-0912 那加桜町2-186 産業文化センター4階
⑧祝日

東ライフデザインセンター

☎ 058-384-0507

CULTURE
添加物なし、基本のパン作りを学ぶ！
「安心！安全！手づくりパン」

日時 9月10日・17日・24日 いずれも木曜日
9:30～13:00（全3回）

定員 16人

費用 2400円（受講料900円、材料代1500円）

申込 8月27日 9:30～費用を持参して東ライフデザインセンター（9:30の時点で定員を超えた場合は、その場で抽選）

CULTURE
「初めてのネイチャーフォト講座」
～秋の七草を写そう～

日時 9月10日・24日、10月8日（予備日10月15日）いずれも木曜日 10:00～12:00（全3回）

場所 河川環境楽園自然発見館（川島笠田町）

定員 30人（申込順）

費用 900円（当日支払）

持参品 カメラと取扱説明書、三脚（お持ちの方）
備考 講座終了後、作品展示会を予定しています

申込 8月28日 9:00～電話または直接、東ライフデザインセンター

〒509-0145 鵜沼朝日町3-163-2
⑧月曜日、祝日

川島ライフデザインセンター

☎ 0586-89-3686

CULTURE
「古布を使ってリメイク！
～シンプル布ぞうり作り」

古いTシャツを使って「布ぞうり」を作ります。ぞうりを履くことで、足指・足裏を刺激し足裏マッサージ効果も期待できます。

古布を楽しくリメイクしましょう。

日時 9月15日（火）

10:00～12:00

対象 成人

定員 15人（申込順）

費用 500円（材料費含む・当日支払）

持参品 Tシャツ4枚（フリースなども可）、布用はさみ、洗濯ばさみ2個

申込 8月18日 9:00～電話または直接、川島ライフデザインセンター

〒501-6025 川島河田町1028-1
⑧月曜日、祝日

市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

STAGE
市民会館・文化ホールの
コンサート/イベント

■第4回かかみのフェスティバル

日時 8月30日（日）12:30～（開場12:00）

場所 文化ホール

詳細 山本悦子舞踊研究所 ☎ 058-247-6696

■市民会館ホワイエコンサート「人恋しく想う秋からの招待状～歌とピアノのコンサート」

日時 9月17日（木）12:30～（開場12:00）

場所 市民会館ホワイエ（ロビー）

定員 約100人（申込順）

出演 林寛子（ソプラノ）、中島富蔵（テノール）、福井理恵子（ピアノ）

費用 300円（中学生以下は無料）

備考 未就学児の入場はご遠慮ください

申込と詳細 事前に電話などで市民会館

〒504-0813 蘇原中央町2-1-8
⑧月曜日（祝日を除く）





各務原市民踊連盟は、各地に昔から伝わる「ふるさと民踊」や「盆踊り」を伝承、普及するため、昭和60年に設立しました。会員は、市内にある16の民踊サークルで指導しているリーダー11人で、指導法などを学ぶ民踊研究会を毎月2回開催しています。このほか、これまでに各地区のクラブサークル発表会や市シニア文化祭、岐阜地区民踊交流会などにも参加し

各務原市民踊連盟

掲載する団体・サークルを募集中！詳しくは秘書広報課 ☎ 058-383-1111（内線 2151）

できました。盆踊りは元々、亡くなった方の供養のために踊られていたもの。そして、盆踊りの曲には、「雨乞い」や「豊作祝い」など、それぞれ意味があります。そういった曲の背景を伝えていくことも、私たちは大切にしています。

最近、盆踊りに親しむ若い人が減っています。そこで、3世代で盆踊りを楽しむことができるよう、昨年「ふれあい盆踊りの夕べ」を開催しました。当日は、子どもから大人までたくさんの方に参加してもらい、大変盛り上がりました。

今年も盆踊りを楽しんでもらい、興味をもってもらえるよう「ふれあい盆踊りの夕べ」を開催します。ぜひ、ご家族、ご友人とお越しください。

ふれあい盆踊りの夕べ
日時 8月29日（土）▽17時〜18時30分
場所 産業文化センターあすかホール（那加桜町2）
詳細 058(383)2639

子ども館
だより

楽しい情報と笑顔をお届け！

毎月15日号に掲載

子育て講座「料理講座」
栄養のバランスを考えた健康的な幼児食作りを学習します（おやつを含む）。
日時 ▽さくらⅡ10月20日（火）▽あさひⅡ22日（木）▽かわしまⅡ23日（金） いずれも10時〜正午
対象 乳幼児をもつ保護者（託児あり）
定員 20人（申込順）
申込 9月9日 9時〜子ども館（13時）電話でも受付（**ばあばいじとあそぼう「1才おめでとう事業」**）
1歳になったお子さんを子ども館に招待してお祝いします。



日時 9月25日（金） 11時〜11時30分
場所 市内全子ども館
対象 市内在住の平成26年8月1日〜31日生まれの子
備考 案内状の入った封筒と、同封の引換券を持参
9月のあかちゃんあつまれ
お子さんと一緒に遊んだり、お母さん同士で交流したりしませんか。
日時 ▽9月8日（火）Ⅱかわしま▽15日（火）Ⅱあさひ▽16日（水）Ⅱさくら▽28日（月）Ⅱうめま東▽29日（火）Ⅱそはら いずれも14時〜15時

子ども館（開館9時〜17時）
さくら（那加桜町2、総合福祉会館2階） ☎ 058(383)7613 木・祝日休
あさひ（鶴沼朝日町3） ☎ 058(370)0500 月・祝日休
うめま東（鶴沼東町6） ☎ 058(379)1177 木・祝日休
そはら（蘇原野口町1、蘇原コミュニティセンター2階） ☎ 058(383)5285 月・祝日休
かわしま（川島松原町、川島健康福祉センター1階） ☎ 0586(89)2634 土・日・祝日休

CLOSE-UP 7ローズアップ

坂本朝彦さん | 60歳を過ぎて登山を再開。日本百名山を踏破！

慌てず、急がず、楽しみながら、ゆったりと山を楽しむ



SAKAMOTO Tokihiko
山歩きの魅力は山頂から眺める絶景。山を造る火山活動や、岩などの地学にも興味を持つ 76歳。

松が丘に住む、坂本朝彦さんが、13年かけて「日本百名山」を踏破した。日本百名山とは、山の品格・歴史・高度などを基準に選定された、山のリストだ。趣味で20代のころから山歩きに親しんできた坂本さん。定年を機に、長らく遠ざかっていた山登りを再開し、所属する山岳同好会の仲間とともに、百名山を制覇しようとい念発起した。

手始めは、一部のメンバーの希望で決めた富士山。その後、北海道、東北、九州と遠隔地から順次制覇していった。

しかし、百名山踏破に着実に近づいていた矢先、坂本さんに思いがけない不幸が。右ひざに水が溜まり、手術で1カ月以上の入院

生活を余儀なくされ、その年の登山計画は全て中断せざるを得なくなった。退院時、ひざは何とか曲げられない。「山登りもこれまでか」と考えることもあったが、「仲間とともに続けてきた百名山。何としても踏破したい」という強い思いを胸にリハビリに励んだ。その結果、翌年には再開できるまでに回復した。

そして念願の百名山。多くのメンバーが参加できるようにと、比較的登りやすい長野県と群馬県の県境に位置する四阿山を残した。樹林や岩場を抜け、ついに頂上へ。山頂の看板が目に入ったときの喜びは今まで味わったことのないものだった。さらに、メンバーの一人が用意した「百名山完登」の横断幕を目にし、思いがけないサプライズに胸が熱くなったという。

「単独での登山も良いですが、仲間と楽しみながら次々と制覇する喜びは格別です」と笑顔で語る坂本さん。坂本さんの山歩きは、まだまだ続く。



私は、「しょうゆもの知り博士の出前授業」を受けて、しょうゆについて知らなかったことがたくさんあったことに気付きました。5年生の時に大豆を育てていたので、「大豆がどのようなしょうゆになるのか」

かかみがはらっこ
しょうゆものしり博士の出前授業
稲羽西小学校



や「どんな菌を使うのか」など、いろいろなことがだんだん分かってきました。

一番心に残っていることは、「新鮮なしょうゆは何色なのか」と「どんな味がするのか」です。しょうゆの色は、黒色だと思っていたけれど本当は赤色だったのだ、びっくりしました。そして実際に比べてみると、「もろみ」「造りたてのしょうゆ」「売っているしょうゆ」は、全然味が違っていました。私は、造りたてのしょうゆが一番おいしかったです。



を長い間発酵させて造る方法も似ていたので、なるほどと思いました。でも、さらにしょうゆはじっくりしぼり出します。しょうゆができるまでに、たくさん工程があることを初めて知って、驚きました。

しょうゆは、食べ物や料理に欠かせない調味料です。日ごろ、何気なく使っているしょうゆですが、こんなに多くの作業を経て作られていて、作っている方の思いがこもっていることを知ることができました。一滴のしょうゆも大切に味わいたいとおもいます。教えて下さって自分の生活とつながって考えることができたので、とても役に立ちました。

文・6年 大塚みなみさん

英語を使って料理にチャレンジ！

7月22日に産業文化センターで、「キッズ国際交流料理講座」が行われました。この日は、22人の小学生が参加し、フィリピン出身のマリセル・イグナシオさんを講師に迎え、「ピザ」とフィリピンの代表的なスイーツ「ハロハロ」作りに挑戦。

講座は、子どもたちが自然に英語に触れるよう、英語で進行されました。おいしい料理に加え、英語に親しむことができた講座は、子どもたちにとって有意義な時間となりました。



キッズ国際交流料理講座

暑い夏をさらに熱くするフェス！

各務原市の夏を盛り上げる野外フェス「河川環境楽園夏フェス」。約1600人の方が訪れ、音楽と各店舗こだわりのフードなどを楽しみました。

会場には、近くでライブの雰囲気を楽しむ人や、後方で家族ゆっくり音楽を楽しむ人などさまざま。来場された方は、「大好きなアーティストのライブを楽しみに来ました。会場が一体となって盛り上がれていいですね」と、夏ならではのイベントを満喫していました。（7月12日）



河川環境楽園夏フェス



おがせ池夏まつり



市民カメラマンフォトルポ

7月18日におがせ池周辺でおがせ池夏まつりが開催されました。

【市民カメラマン：尾崎傑さん】

心配した雨も上がり、小学生の工夫を凝らした鯉めこしが威勢の良い声とともに次から次へと担がれてきました。他方では、たくさんの提燈を付けた巻き藁船が池を巡り、乗船している小学生たちの奏でる笛太鼓の音色が水面に響いていきました。やがて、元気な音とともに美しい花火が打ちあがりました。

キッズセーフティ



シートベルトの重要性を実感

各務おがせ町の各務保育園で、体験型の交通安全教室「キッズセーフティ」が開催され、年長児38人と保護者20人が参加しました。

交通事故の怖さを体験するため、専用の車両で時速5キロでの衝突を親子で体験。その後、保護者が「グラグラしないチャイルドシートの取り付け方」を学びました。参加した方は「大切な命を守るために、シートベルト着用を徹底させたいです」と意識を新たにしていました。（7月15日）

各務原飛行場百年物語

各務原に翔ける

4

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

ところが、年々大砲の性能が向上し砲弾の飛距離が増してきて、三井山を標的として東から西に打っていたのが山を飛び越して上戸村の民家近くまで達した。驚いた上戸村の戸長がすぐさま抗議して試射を中止させた。陸軍は大砲試射場を別の場所に移し、この各務原を手狭になっていた所沢の飛行場の補完地区として白羽の矢を立てた。

各務原はほぼ平らで東西に長く、地元の人たちが伊吹嵐と呼ぶ西方からの風が飛行機の離発着に適していた。さらに、北に中山道が通り南には木曾川が流れ、陸路・水路の物流の利便性も良く、近くに第三師団の六八連隊があったことも引き金となった。

陸軍は大正四（一九一五）年から工事を開始した。そして、同六（一九一七）年には滑走路がほぼ完成し、所沢から各務原に初めて飛行機が飛んできたの

が、その年の六月十一日のことであった。三機のフランス製複葉機「モリスファルマン」で、操縦者は所沢航空第一大隊所属の三人の中尉だった。今からおよそ一〇〇年前のことである。

同年十二月には航空第二大隊が新設され、滑走路・格納庫・隊舎などの建設も始まる。そして、所沢に代って各務原が陸軍航空隊の本拠となり補給部が新設、やがて航空廠となる。飛行場拡充に伴い、その隣接地に川崎造船所飛行機部各務原分工場が新設されたのが大正十一年（一九二二）九月のことである。その後、昭和十二年（一九三七）には川崎航空機各務原工場（後の岐阜工場）となり、本格的な飛行機生産の拠点になっていくのである。ここでは陸軍の要請による戦闘機（キ61）の開発・試作から「飛燕」と名付けられた名機を量産していくことになる。 — つづく



【これまでのあらすじ】大正6年（1917年）の稲葉郡蘇原村。蘇原尋常小学校に通う少年、平田竹男に声を掛けた友人の大平田毅は、同じく友人の兵頭とともに、明日飛んで来るといふ「飛行機」を見に行こう、と竹男を誘うが…

今号の
表紙を
飾った

匠ファイル



FILE No. 034

焼き菓子職人
（やきがししょくにん）

松が丘の住宅地にある焼き菓子店。タルトやクッキーなどの香ばしく甘い香りが店内を満たします。
店主の石黒まやさんは、国内をはじめ本場フランスでも菓子作りを勉強した職人。3年前、生まれ故郷である各務原に、自らの店をオープンしました。
「シンプルな分、素材の良しあしが出る」という焼き菓子作り。国産の材料にこだわり、焼き上げる時間も毎回微調整するなど、店に並ぶ焼き菓子には石黒さんの思いが詰まっています。
子どもたちから菓子作りが好きで、「一つ一つのお菓子は子どもみたいなもの」と笑う石黒さん。名古屋や神戸など遠方からもファンが訪れるというお店には、食べた人の心を温かくする、優しい焼き菓子たちが並んでいます。



てんごく
篆刻
ちくかふうしゅう
「竹下風嘯」

一画一画、心を込めて彫り上げる

8年前、毛筆サークルの講師に勧められ、篆刻を始めました。「最も小さな芸術」と言われている篆刻。文字の書体や、赤と白のバランスなど、小さい作品の中にさまざまな要素が含まれ、とても奥が深いと感じています。いつまでも力強い線が出せるよう、一画一画、刃の入れ方に注意して彫り続けていきたいです。

市民ギャラリー CITY GALLERY



服部勝箕さん
(つつじが丘)

元気ッズ



林 湊士ちゃん (H26.12.19 生)



伊部 心瞳ちゃん (H23.5.25 生)
翔紀ちゃん (H25.5.7 生)

日々できることが増えて嬉しいよ♪ニコニコ
笑顔で元気いっぱい育ててね♡
(智規さん・祐香さん、鵜沼朝日町)

いつも元気いっぱいのここちゃんと翔くん。
3人兄弟になっても仲良くしてね。
(博之さん・春香さん、鵜沼羽場町)